様式A

登山計画書/報告書

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/自然保護部/ひまわり/事務局の該当に〇)

Ш	域 一夜畑 名	地、天主口	山(畤	割により		201	5/0531		任 者 ((CL)	中須賀 孝正 司上	
行程	5/31 (諫早駅裏ロータリ 6:20 発) - (往)西諫早一金立一鳥栖一北熊本一松橋一内大臣橋一目丸発電6:30 7:30 9:30 10:00 6:35 7:27 9:05 9:45 (復)登山口一内大臣橋一 (佐俣の湯?) 一高速松橋一鳥栖一16:20 16:50 17:50 19:20 17:40 18:00 19:00 <登山> 登り:10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 12									10:30 10:20 -諫早 20:30 21:30		
111	小 下り:	10:35 松神社入口 16:10	:11 一神 :15	25 1 社一林道 25 1	1:55 首出会—— 5:10	12:2 -夜畑: 14:	20 分岐一 50	12:30 13:30 鴨猪川分岐- 14:20 14:56	13:50 一芍薬群生	14: E地一ヲ 14	15	
No	氏	名	班	役割	乗 車	No		氏 名	班	役割	乗 車	
1	高森陽子		1	会計	諫早駅	8	中里	· 美津子	2		西駅	
2	山口イツ子		1		西駅	9	間の)瀬浩彦	2	感想	西駅	
3	中須賀孝正		1	CL	西駅	10	大久保瓢舟		2		西駅	
4	川原慶紀		1	救助 西駅		11	1 鎗水律夫		2	PL	西駅	
5	松岡正樹		1	PSL	西駅	12	2 林 和子		2	PSL	西駅	
6	下釜ミツ子		1	会計	途中	13	Ц٦	山下ちず子		救助	西駅	
7	国分徳子		1	PL	金立	14	小口	山準之介	2			
1.66	地 図 1/2.5万:緑川・国見岳					団体装備トランシーハ			、救急薬			
携		B, C による 助食、非常食、水分			参加費 ¥ 4,500		¥ 4,500) (5,000)				
帯	允 4 元				温)湯?時間による)				
品	個人装備	地形図・コ										
					山会員証、携帯電話			(-	/	_	-)	
経費明	4500×14+25,00=61,000 予定 支出 車・運転手当 33,000 高速道路料金 10,000 当初申しる。登山口る。登山口る。登山口る。でや速めの時間の遅れ 天候は予						既念図などは別紙) 込み参加数 13 のところ無予約参加 1 で計 14 となまでは予定の時間経過。天候と帰りの時刻考慮し、登山速度計画としたが、登り 45 分遅れ、下り 1 となり、歩行時間は(6:30-7:00)となった。・測どうりだが雨後で鴨猪分岐ー△頂上は危険~った。目的のヤマシャクヤクは時期過ぎで残念だったが、は貴重だった。下りでは一人の下肢・大腿痙攣者					
細	11,620 巨木の観祭は貴重だった。トりでは一人のト肢・大腿痙攣者が発生し、体ビレイの2人での牽引・見守り2人計5人での下山だった。帰宅は予定より1時間の遅れとなった。											

ガソリン代 600 k m/5*¥110=13, 200 9, 316 謝礼他 3, 000 コピー 300 計 59, 200 57, 236

残金 3,764・・・基金繰入

反省点・問題点

○登山開始時に事故時対応のため2班間の間隔適正化・協調性などを指示し出発したが、いつものとおり役割無自覚者もおり、的確に行かない点が種々見られた。

○痙攣者ビレイは救助経験者があり比較的短距離だったので何とか対応できた。しかし距離が長かったら、かってに早く下山歩行した者が多かった本日の班間ではうまくいかなっただろう。LD・各班の役割該当者は大いに反省すべきだ。

○無届参加者等の対応

参加者はバスの都合で乗車できればいつでも・誰でも OKでは山行強度によってはLDは責任負いかねる場合もある。特に、今回は登山難易度・歩行時間・全体の登山時間等から参加申し込みを LD の判断で辞退してもらった人もあり今回の例はクラブ全体での協議が必要。

- *計画者は事務局長と責任者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
- *会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。 計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PC での報告が望ましい)。